

| | |
|-----------------------|--|
| 実験テーマ | 制御工学実験 I <u>フィルタ回路</u> |
| 所属・氏名 (共同実験者名は括弧内) | 熊本高等専門学校 制御情報システム工学科 <u>4 年 21 番 氏名 下石 龍生</u> |
| 実験場所 | <u>1 号棟 3 階 TE 科 第一実験室</u> |
| 実施日(第 1 週, 第 2 週) | <u>令和 3 年 6 月 22 日(火曜日)</u> |
| レポート締切日 | <u>令和 3 年 7 月 5 日(月曜日)</u> |
| レポート提出日 | <u>令和 3 年 7 月 5 日(月曜日)</u> |

| 評価項目 (A: 達成できている, B: 概ね達成できている, C: ほとんど達成できていない, D: 達成できていない) | | 自己評価 (A~D) | 担当評価 (A~D) |
|--|--|---------------|---------------|
| 実施評価 | 実験開始までに実験テキストや実験ノートを準備できており, 事前課題がある場合は, それに取り組んでいた. | A | |
| | 担当者による指示をよく聞き, 不注意による無用な誤りなく安全に実験を行うことができた. | A | |
| | 回路やプログラムを自分で作成し, グループワークの場合は自らの役割を全うするなど, 課題に対して積極的に取り組むことができた. | A | |
| | 与えられた課題を時間内に達成し, 結果を正確に記録または出力できた. | A | |
| | 使用器具の後片付けや実験場所の清掃をきちんと行った. | A | |
| レポート評価 | 章立ては適切であり, それぞれの章における記載内容は <u>自作のものである</u> . 引用がある場合は, その旨を明記している. | A | |
| | 図・表の書き方は裏面の要領に準じており, <u>自作のものである</u> . (担当者が許可しない限り, 指導書の図すら引用してはいけない) | A | |
| | 使用器具や実験環境について, 実験結果を再現するのに十分な情報を記載している. | A | |
| | 課題に関する計測結果や出力結果を整理して記載し, 結果に対する独自の考察を述べている. | A | |
| | 研究課題に取り組み, 適切な参考文献を基に答えを導き出している. | A | |

※提出期限に遅れた場合, 遅れた週の数に応じて減点する.

| 実施点 (50) | レポート点 (50) | 合計点 (100) |
|-------------|---------------|--------------|
| | | |